

般質問

市政を問う

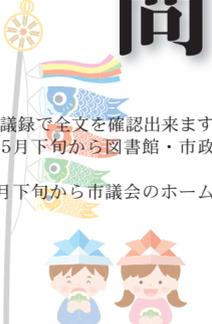
定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は23人の議員が質問に立ち、39項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。 ※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。>第1回定例会の会議録は、5月下旬から図書館・市図書室で閲覧出来ます。>会議録検索システムは、5月下旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継

本会議の様子を市議会のホームページからご覧ください。>生中継は本会議当日のみ。>録画中継は、本会議当日の4日後(土曜・日曜日、祝日を除く)から。>スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。



1 峯岸 弘行

〔公明党〕
〔自民党〕

〔守られ！〕
〔PCBを含む照明器具の交換・撤去・搬出までの計画を問う〕
〔平成30年12月末まで撤去や交換作業が行われ、今年度中には搬出が完了する予定ではある。〕
〔白痴病の患者への支援策について〕
〔骨髄ドナー助成制度の助成制度を新たに実施したいと考えます。〕

3 鈴木 洋子

〔自民党〕

〔仕事も子育ても大切、諸力融合で応援を〕
〔保育園の入園選考作業に係るAI導入について問う〕
〔実証実験でシステムの実証性や正確性を検証した結果、システム改修などの課題はありますが、他市を参考に検討します。〕
〔幼児教育無償化への給食費について問う〕
〔給食材料費は実費となるため、徴収額や徴収方法について調整が必要と。〕
〔ともにも生きるまちへ、障害者支援の拡充を〕
〔障害者への理解促進のための取り組みについて問う〕
〔現在、(仮称)障害者差別解消推進条例を策定しており、障害者が社会を構成する一員として、あらゆる活動に参加できる機会を確保に努めます。〕

6 田原 茂

〔公明党〕

〔高齢者の終の棲家の安心と終活の安心を！〕
〔あしん住まいる日野の利用実績を問う。〕
〔毎週木曜日に相談窓口を設け、住宅確保配慮者に居住支援などを行う。〕
〔事業開始後9か月間で54名の相談があり、7割が高齢者です。〕
〔終活について問う。〕
〔最終期末で安心して住めまちを目指します。〕
〔中学校の体育館にエアコンの設置を！〕
〔中学校全校の体育館にエアコンの設置はできないか。〕
〔都府補助金を積極的に活用して対応します。また、空調設備は、国庫補助金を活用して、整備計画の作成と設計の準備を進めます。〕

9 清水 登志子

〔日本共産党〕

〔学校司書 体育館工 学校司書、トイレ、子どもたちの教育環境の整備を〕
〔学校司書に求められる役割について問う。〕
〔専門的・技術的な職務に従事するとともに、職員会議や校内研修に参加するなど、学校の教育活動全体の状況を把握して職務に当たることが求められます。〕
〔小学校体育館へのエアコン設置の予定を問う。〕
〔都府補助金を最大限に活用しながら、まずは中学校から着手します。〕
〔東京都が2020年度までの目標に掲げているトイレの洋式化率80%を達成できるか。〕
〔目標達成は困難な状況ですが、国や都の補助金などの特定財源を確保しつつ、確実に毎年複数回の改修を実施し、洋式化率の向上に努めます。〕

12 馬場 賢司

〔公明党〕

〔若い世代の皆様の声を生かした取り組みについて〕
〔若者会議などのプロジェクトについて市の考えを問う。〕
〔若者からの意見に、効果が期待できる方法と認識しており、今後研究を進めます。〕
〔市におけるドローンの活用について問う。〕
〔シティーセールスや防災などの活用を考えています。また、市民の利便性を高めるツールとしての活用も期待します。〕
〔シティーセールスの取り組みについて問う。〕
〔アニマル福祉のスタンプリールなどを実施し、認知度向上に努めます。〕
〔スポーツ分野のジュニア育成について問う。〕
〔関係団体と協力してスポーツ教室、講習会を開催しています。〕

2 秋山 薫

〔無党派〕

〔数値化による気づきなど組織の活性化や生産性の向上を研究します。〕
〔サビ色向上の検討内容について問う。〕
〔市民要望などを整理し実行するとともに、さらなる充実に向け、全庁的なあり方を検討します。〕
〔評価手法について問う。〕
〔ごみの資源化に向けたPRについて問う。〕
〔ガイドブックを全戸配布し、説明会などを積極的にに行います。〕
〔土のリサイクルについて問う。〕
〔可能な事業者を紹介できるようにします。〕

4 池田 利恵

〔自民党〕

〔暮らしに直結！下水道事業の現状と課題〕
〔布設後50年が経過する下水道管への対策について問う。〕
〔下水道ストックマネジメント計画に組み入れ、長寿命化対策を順次実施します。〕
〔下水道料金について問う。〕
〔市で計画しているクラウドファンディングについて問う。〕
〔土方歳三没後150年事業の費用の一部を方バメントクラウドファンディングにて寄付を募ることを計画しています。目標額150万円です。〕

7 近澤 美樹

〔日本共産党〕

〔これで広場の「休息・鑑賞・交流」の役割を果たせるのか？〕
〔北川原広場整備工事について問う。〕
〔現時点で2020年4月1日以降の国道20号バイパス高架下の土地の占用許可は国交省から得られているのか。〕
〔国交省相武国連事務所に協賛や手続きは、慎重な協議のもと、適正かつ適法に進めています。〕
〔住民のニーズを正確に把握し、一日も早い交通空白地域解消を旨、落川、三沢地域の公共交通整備について問う。〕
〔今回の改定計画のポイントは何か。〕
〔ミニバスなどの需要に応じた運行内容の見直しと交通空白地域対策の仕組づくりを市民と協働して構築することです。〕

10 有賀 精一

〔無党派〕

〔日野市の介護制度の充実に向け長所を生かし、介護で働く人を育てよう。〕
〔ひとり暮らし高齢者等安心サポート制度の利用状況について問う。〕
〔高齢者の増加に伴い、利用者数は増えています。西平山土地区画整理事業地内公共施設の実現へ声を集め住を育てよう。〕
〔市の要望を問う。〕
〔かきた地域自治会まちづくり協議会から複合文化施設に関する意見や要望が出されています。〕
〔市民総意のプラン作りを急げ！〕
〔市立病院の真の改革は法令遵守から税金の私物化を許さないために情報公開を！〕

13 奥野 倫子

〔無党派〕

〔市立病院の真の改革は法令遵守から税金の私物化を許さないために情報公開を！〕
〔臨時職員取扱要綱第3条「臨時職員の雇用期間は6カ月以上、更新できない」とあるが、遵守しているか。〕
〔安全かつ継続的な病院運営のためには、継続的に雇用更新が必要と判断し、同要綱第11条「臨時職員の雇用にあたって、前各条によりたいたときは、市長が別に定めるものとする」の規定を適用し、適正に対応しています。〕
〔臨時職員を正規職員の2倍近く働かせて労基法で許されているか。〕
〔市立病院を取り巻く環境は厳しい状況であり、院長のサポートの役割が増し、長期的な時間外勤務が生じていました。〕

14 森沢 美和子

〔無党派〕

〔困っている人、生きづらい人声をあげられる支の提供を、野田市の事例に学ぶ、連携と語ら融合の実現を。〕
〔児童・生徒の家庭内でDVが発覚した時の対応について問う。〕
〔人権啓発研修は、全ての職員が受講することを旨としています。研修は継続して実施し、内容についても、さまざまな人権問題に対するため、その時々課題や社会問題を盛り込むなどの工夫を行います。〕
〔民間委託事業者と子ども家庭支援センターの連携について問う。〕
〔事業者との連絡会を行い、市民の声や現場の意見を伺いながら、質の向上を図っています。〕
〔声をあげることのできない方への対策について問う。〕
〔各地域において、総合的な相談機能と課題解決機能を持つ仕組みづくりを検討します。〕

17 奥住 匡人

〔自民党〕

〔現実化する高齢社会での福祉政策について〕
〔第3期日野市高齢者福祉総合計画における高齢化対応について問う。〕
〔地域包括支援センターの人員体制強化や介護者の多様なニーズへ対応ができる体制づくりを進めます。〕
〔買い物弱者対策について問う。〕
〔交通や商業の空白地域の買い物環境改善のために、民間事業者による買い物支援サービス事業を後押しし、広報の事業周知など情報発信によるサポートにも努めます。〕
〔外出困難な介護者などに対する理美容支援策について問う。〕
〔介護する側への支援とともに、販路の開拓や拡大など商業事業者の側面からサポートできる支援を検討します。〕

20 窪田 知子

〔公明党〕

〔狭あい道路の拡充整備について問う。〕
〔区画整理事業などによる基盤整備を進めるとともに、多面的なまっくらりの視点も考慮して優先順位をつけていきます。〕
〔通学路の安全対策について問う。〕
〔関係機関と協議しながら、通学路の安全を図られるように進捗管理を行います。〕
〔スマートフォンを活用した好活・子育て支援について〕
〔子育て支援に関する情報発信について問う。〕
〔現在の子育てサイト「まっくら」となごに加え、より多様な市民ニーズに対応する子育て情報サイトを目標としています。〕

23 大塚 智和

〔公明党〕

〔一般質問とは、議員が市の事務の執行状況や、将来の方針などの説明・報告を市長などに求めるものです。これによって、市が市民のために適切な市政運営を進めているか、議員がチェックします。質問方法は、効率的に議事が進行するように、あらかじめ質問の趣旨を伝える通告状を採用しています。年4回の定例会ごとに、一般質問をすることが出来ます。また、1回の持ち時間は質疑・答弁を含めて60分となっています。〕
〔IoT技術を活用した見守りシステムについて〕
〔小学生の見守りシステムについて問う。〕
〔他市の実証実験の結果などを参考に、調査、研究します。〕
〔行方不明の高齢者への取り組みについて問う。〕
〔GPS機器の導入も視野に、他市の事例などを研究していきます。〕

15 白井 菜穂子

〔無党派〕

〔憲法の理念が息づくまちに〕
〔市職員の人権意識を醸成する研修の現状を問う。〕
〔人権啓発研修は、全ての職員が受講することを旨としています。研修は継続して実施し、内容についても、さまざまな人権問題に対するため、その時々課題や社会問題

18 大高 哲史

〔日本共産党〕

〔誰もか住みやすい都市を目指して！まちづくりのマスタープラン改訂にあたって！〕
〔今回の改訂作成にあたり、市民参画のあり方や住民の位置づけについて問う。〕
〔地域の良さや課題を把握するために中学校区ごとに8回の意見交換会を実施しました。また、現行計画に込められた市民の意思を引き継ぎ、新たな思いを加えることで、市民とともにつくり上げた改訂案の実現につながると考えます。〕
〔改訂案の中で表現されている日野市版コンパクトシティの定義について問う。〕
〔日常生活のエリアというコンパクトな市街地の単位に着目して、そこに暮らしやすさを高めるまちづくりを実現することと考えます。〕

21 島谷 広則

〔無党派〕

〔自転車交通規則の周知について、現状と課題を問う。〕
〔市が実施した交通安全啓発活動について問う。〕
〔警察署などと協力し、小学生への講習を実施するとともに安全教育の徹底を図っています。〕
〔自転車のルール周知に関する取り組みについて問う。〕
〔警察による取り締まりの強化や、都による研修などを実施しています。市では駅前周辺への啓発表示を設置します。〕
〔公園駐車場の有料化について問う。〕
〔目的外の駐車によって、本来の公園利用者が駐車困難な状況となっており、今後は有料化を個別に検討します。〕

16 谷 和彦

〔自民党〕

〔教育行政について〕
〔部活動などへ頑張っている子ども達への支援について問う。〕
〔学校の代表として都大会以上に出場した場合、参加費などの経費を市が負担しています。学校給食の現状について問う。〕
〔地元野菜の提供や食育の授業を行うなど、地域性を生かした特色ある給食を実施しています。〕
〔災害に強いまち、日野、日野について〕
〔中型・大型消防車が通行できるまちづくりについて問う。〕
〔市道で幅員4メートル未満の道路は約17キロメートルあり、道路幅員や道路ネットワークの確保によって、緊急車両が現場へ早期に到着できるように基盤整備が必要と考えます。〕

19 岡田 旬子

〔日本共産党〕

〔子どもたちの「生活の場」にふさわしい学童クラブを〕
〔政府は放課後児童支援員の基準を拘束力のない参酌すべき基準に変更したが、市の対応を問う。〕
〔子どもの安全を確保するために、今後もしっかりした、支援の単位ごとに2人以上の児童支援員を配置します。〕
〔報酬は経験年数に応じて、専門性を職業として発揮できる環境にあると認識しています。〕
〔児童の育成環境について問う。〕
〔可能な限り学校に近い場所に学童クラブを確保することや、子どもの安全や保護者の安心面から重要な条件の一つと考えます。〕

22 新井 智陽

〔無党派〕

〔日野市東豊田緑地保全地域(黒川清流公園)湧水対策検討委員会を受けて、市はどのような判断をするのか?〕
〔検討委員会の役割について問う。〕
〔地下水への影響を最小限にとどめる工法や、枯渇の原因究明、白濁及び枯渇の再発防止策を検討するため、基礎工法などの技術論と自然環境への影響について、委員がそれぞれ立場で議論する場と考えています。〕
〔第3次日野市学校教育基本構想について〕
〔自分にあった多様な学びについて問う。〕
〔子どもによって学びへの興味や理解の仕方が違ったり、自分にとって学び方を習得し、わからないことを教える風土を大切にします。〕

5 古賀 壮志

〔自民党〕

〔医療・健康政策について〕
〔認知症対策を問う。〕
〔初期段階で医療の専門職がかかわることにより、早期治療に結びつけ、早期治療を促す。〕
〔特定健診における糖尿病対策の取り組みを問う。〕
〔他市の状況なども踏まえ、補装具の利用者要望や意見を参考にニーズを継続して取り組み、市民の健康意識向上を図ります。〕
〔口腔の健康に対する取り組み状況を問う。〕
〔歯とお口の健康診査と妊婦科健康診査については、歯科医会の協力により実施しており、今後も受診率の向上を目指し、早期治療を促す。〕
〔災害時のオストメイト支援について問う。〕
〔他市の状況なども踏まえ、補装具の利用者要望や意見を参考にニーズを継続して取り組み、市民の健康意識向上を図ります。〕

8 中野 昭人

〔日本共産党〕

〔安倍政権の地方政策をどう考えるか?暮らしと人権、自然を守り、自治の精神を溢れた日野らしさを「ちづくり」をすすめよう。〕
〔これまでの行革に対する市の認識を問う。〕
〔必要不可欠な取り組みであり、市民の暮らしと福祉増進を図るため、実施の執行と行革は市政運営の基本、両輪として今後継続します。〕
〔新たな5校の学校給食民営化について問う。〕
〔直営校の果たしてきた役割を継続的・発展的に担っていく仕組みを構築していかねばならないと考えます。〕
〔都市計画上で国の政策に対する市の認識を問う。〕
〔市民生活に必要な機能を誘導していくことを選択しています。〕

11 伊東 秀章

〔無党派〕

〔獣医師会と協議し、導入を検討します。〕
〔日野市のシティーセールス及びジュニア育成について問う。〕
〔シティーセールスの取り組みについて問う。〕
〔アニマル福祉のスタンプリールなどを実施し、認知度向上に努めます。〕
〔スポーツ分野のジュニア育成について問う。〕
〔関係団体と協力してスポーツ教室、講習会を開催しています。〕

市議会だより 点字版 CD版 利用を

〔目まぐるしく変化する市議会の活動を周知するため、『市議会だより』の点字版と、本紙の朗読録音したCD版(デジタル版)を製作し自宅までお送りしています。どちら利用は無料です。ご希望の方は、議会事務局までお知らせください。〕



「みごとな演奏」 撮影：品川 明雄さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞(ひの新選まつり) 甲州街道八坂神社前

主な議題

- 平成31年度 一般会計補正予算(第1号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第2号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第3号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第4号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第5号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第6号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第7号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第8号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第9号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第10号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第11号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第12号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第13号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第14号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第15号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第16号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第17号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第18号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第19号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第20号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第21号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第22号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第23号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第24号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第25号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第26号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第27号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第28号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第29号) 可決
- 平成31年度 一般会計補正予算(第30号) 可決

〔困っている人、生きづらい人声をあげられる支の提供を、野田市の事例に学ぶ、連携と語ら融合の実現を。〕
〔児童・生徒の家庭内でDVが発覚した時の対応について問う。〕
〔人権啓発研修は、全ての職員が受講することを旨としています。研修は継続して実施し、内容についても、さまざまな人権問題に対するため、その時々課題や社会問題

東日本大震災被災地 支援募金へのご協力に感謝致します

東日本大震災の発災以来、日野市議会では、毎年3月に日野駅・豊田駅・高幡不動駅の各駅頭にて、被災地支援の募金活動を行っています。今年度は3月2日に実施し、おかげさまで合計180,511円の募金が集まりました。宮城県石巻市へ送金しましたので、ご報告するとともに、ご協力に感謝致します。



日野市議会